

保険金詐欺事件検挙で新宿警察署に感謝状を贈呈

～5件の保険金詐欺事件の解決に感謝の意～

東京都損害保険防犯対策協議会（会長：本橋 伸二・三井住友海上火災保険株式会社 コンプライアンス部 地域コンプライアンス部長）では、2月17日（火）に、警視庁新宿署へ感謝状を贈呈しました。

本件は、2024年9月に発生した交通事故において、既に退職した会社に現在も勤めているかのように装い、交通事故で勤務できなかったとする休業損害にかかる虚偽の報告をし、保険金を保険会社から詐取した保険金詐欺事件です。新宿署では、余罪を含め5件の事件を検挙しました。本事件の解決に尽力し、損害保険事業の健全な運営に多大な貢献をしたとして、その功績に感謝の意を表明したものです。

当日は、東京都防犯対策協議会の幹事である当支部 東京自動車損害サービス部会の常松 謙哉部会長（三井住友海上火災保険株式会社 東京自動車損害サポート部・理事）から、警視庁新宿警察署佐藤 雅一署長に感謝状を贈呈するとともに、事件解決への謝辞が述べられました。

感謝状贈呈後の懇談では、佐藤署長から「損保会社の様々なサポートがあり、時間を要したが検挙につながった。交通課で詐欺事件の検挙はレアケースであり、とても良い経験になった。同様の事件が発生した場合、今回の経験から迅速な検挙につなげたい。」との発言があり、常松部会長からは「保険金詐欺事案等では密に連携させていただき、今後も捜査に協力していきたい」とのコメントがありました。

東京都損害保険防犯対策協議会では、今後も警察、関係各所と連携して不正請求の排除に向けた活動に取り組むことで、損害保険事業の健全な運営を行ってまいります。



感謝状贈呈



常松部会長（左）・佐藤署長（右）